

横浜高速鉄道の 2021 年度中間決算の概要

横浜高速鉄道株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：森 秀毅）の 2021 年度（第 34 期）中間決算がまとまりましたので、概要を発表いたします。

1 決算の概要

当期は、輸送人員が回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛や企業のテレワークの定着等の影響により、引き続き、厳しい事業環境となりました。当中間会計期間の営業収益は、前年同期と比較して 7 億 4 百万円（19.1%）増加し、43 億 9 千 5 百万円となりました。このうち、旅客運輸収入は、定期が 4 千 8 百万円（3.1%）減少、定期外が 7 億 3 千 4 百万円（49.9%）増加し、36 億 9 千 7 百万円となりました。

営業費については、運送費が 1 億 8 千 5 百万円、一般管理費が 2 千 9 百万円減少する一方で、減価償却費が 3 千 8 百万円増加したこと等により、49 億 6 百万円となりました。この結果、営業損益は、5 億 1 千 1 百万円の営業損失となりました（前年同期は 13 億 9 千万円の営業損失）。

経常損益は、借入金残高の減少により支払利息が 5 千 4 百万円減少し、社債残高の増加に伴い社債利息が 1 千 7 百万円増加して、10 億 1 千 6 百万円の経常損失となりました（前年同期は 19 億 2 千 8 百万円の経常損失）。

この結果、法人税、住民税及び事業税 2 百万円を差し引いた中間純損益は、10 億 1 千 8 百万円の中間純損失となりました（前年同期は 19 億 3 千 1 百万円の中間純損失）。

（単位：百万円）

項 目	2020 年度中間 (第 33 期)	2021 年度中間 (第 34 期)	増 減
A 営業収益	3,691	4,395	704
B 営業費	5,082	4,906	△175
C 営業利益又は営業損失(△)(A-B)	△1,390	△511	879
D 営業外収益	1	6	5
E 営業外費用	539	511	△27
F 経常利益又は経常損失(△) (C+D-E)	△1,928	△1,016	912
G 特別利益	-	-	-
H 特別損失	-	-	-
I 法人税、住民税、事業税	2	2	-
J 法人税等調整額	-	-	-
K 中間純利益又は中間純損失(△) (F+G-H-I-J)	△1,931	△1,018	912

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しています。

2 みなとみらい線（横浜駅←→元町・中華街駅間）の利用人員

2021 年度上期は、2,695 万 6 千人（1 日平均 147,301 人）のお客様にご利用いただきました。前年同期は 2,442 万 6 千人（同 133,477 人）でしたので、10.4%増、252 万 9 千人（同 13,824 人）の増加となりました。

このうち、定期券利用者は、前期比 10.5%減の 1,432 万人（同 78,256 人）、定期券以外の利用者は、前期比 50.0%増の 1,263 万 5 千人（同 69,045 人）となりました。

◇みなとみらい線の利用人員

	定 期	定期外	定期+定期外
2020 年度 上期	1,600 万 3 千人	842 万 4 千人	2,442 万 6 千人
2021 年度 上期	1,432 万人 (△10.5%)	1,263 万 5 千人 (+50.0%)	2,695 万 6 千人 (+10.4%)

(注) ()内は、前期比を表します。

【参考】

◇1 日平均各駅乗降人員

(単位：人/日)

	横浜	新高島	みなとみらい	馬車道	日本大通り	元町・中華街
2020 年度 上期	129,390	5,412	49,383	30,584	15,978	36,209
2021 年度 上期	141,845	5,601	56,714	29,529	19,306	41,606

◇1 日平均利用人員（上表の合計×1/2）

2020 年度上期 133,477 人

2021 年度上期 147,301 人

中間損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	前 中 間 期 自2020年4月 1日 至2020年9月30日	当 中 間 期 自2021年4月 1日 至2021年9月30日	増 減
営 業 収 益	3,691	4,395	704
旅 客 運 輸 収 入	3,010	3,697	686
（ 定 期 ）	1,538	1,490	△ 48
（ 定 期 外 ）	1,472	2,206	734
そ の 他 の 収 入	680	698	18
営 業 費	5,082	4,906	△ 175
運 送 費	1,818	1,632	△ 185
一 般 管 理 費	162	133	△ 29
諸 税	264	266	1
減 価 償 却 費	2,836	2,874	38
営 業 損 失 （ △ ）	△ 1,390	△ 511	879
営 業 外 収 益	1	6	5
受 取 利 息	0	0	0
有 価 証 券 利 息	0	0	0
そ の 他	1	6	5
営 業 外 費 用	539	511	△ 27
支 払 利 息	451	397	△ 54
社 債 利 息	66	83	17
そ の 他	21	30	9
経 常 損 失 （ △ ）	△ 1,928	△ 1,016	912
特 別 利 益	-	-	-
特 別 損 失	-	-	-
税 引 前 中 間 純 損 失 （ △ ）	△ 1,928	△ 1,016	912
法人税、住民税及び事業税	2	2	-
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-
中 間 純 損 失 （ △ ）	△ 1,931	△ 1,018	912

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

当中間会計期間の期首から、収益認識会計基準を適用しております。

中間貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	前 期 末 2021年3月31日	当 中 間 期 末 2021年9月30日	増 減	科 目	前 期 末 2021年3月31日	当 中 間 期 末 2021年9月30日	増 減
流 動 資 産	11,640	14,536	2,895	流 動 負 債	20,073	19,151	△ 921
現金及び預金	7,407	8,263	856	1年以内返済予定 長 期 借 入 金	11,891	11,503	△ 388
未 収 運 賃	461	445	△ 15	1年以内返済予定 長 期 未 払 金	4,944	4,970	26
未 収 金	24	3	△ 20	未 払 金	1,924	760	△ 1,164
有 価 証 券	3,300	5,300	2,000	未 払 費 用	606	441	△ 165
前 払 金	-	180	180	そ の 他	706	1,476	769
前 払 費 用	77	115	38	固 定 負 債	150,982	154,086	3,103
そ の 他	370	227	△ 142	社 債	37,000	45,000	8,000
				長期借入金	73,064	70,542	△ 2,521
				長期未払金	38,215	35,715	△ 2,500
固 定 資 産	196,504	194,596	△ 1,908	そ の 他	2,702	2,828	125
鉄 道 事 業 固 定 資 産	194,006	192,761	△ 1,244	負 債 合 計	171,055	173,238	2,182
有 形 固 定 資 産	101,300	101,291	△ 9	純 資 産 の 部			
無 形 固 定 資 産	92,705	91,470	△ 1,234	株 主 資 本	37,270	36,110	△ 1,159
建 設 仮 勘 定	2,488	1,831	△ 656	資 本 金	50,719	50,719	-
投 資 その他の資産	9	3	△ 6	利 益 剰 余 金	△ 13,448	△ 14,608	△ 1,159
繰 延 資 産	180	215	34	純 資 産 合 計	37,270	36,110	△ 1,159
資 産 合 計	208,326	209,348	1,022	負債及び純資産合計	208,326	209,348	1,022

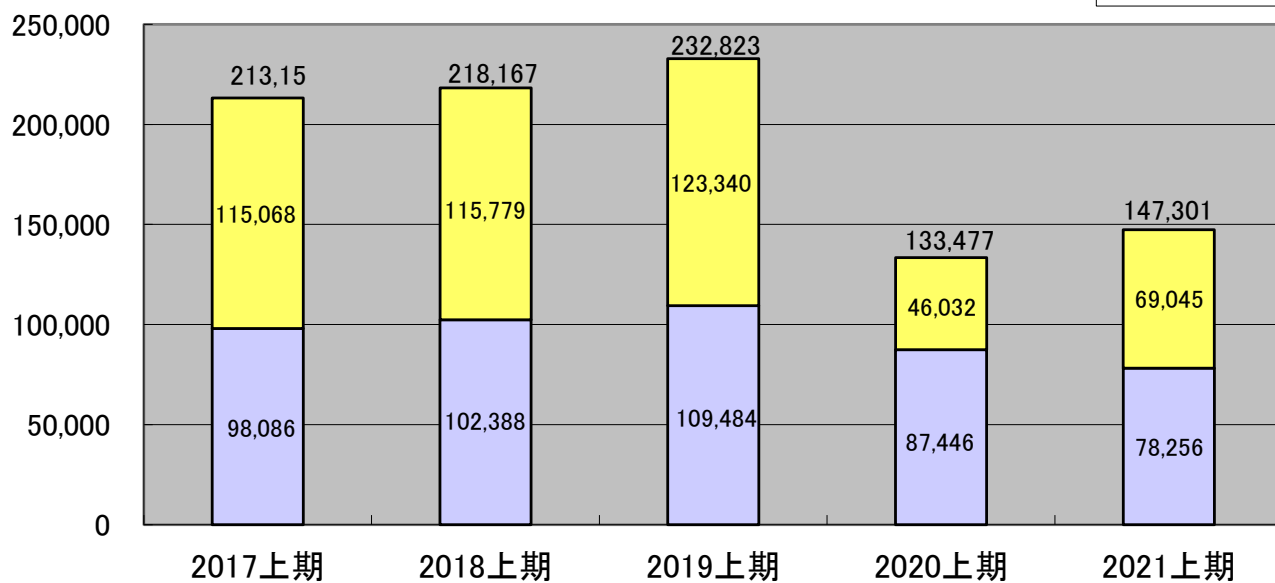
（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

利益剰余金の減少は、中間純損失による△1,018百万円の他、収益認識会計基準の適用に伴う期首利益剰余金の△141百万円によります。

利用人員(一日平均)実績

(人)

■ 定期外
■ 定期



償却前営業利益

(百万円)

